



会長 武川 毅
幹事 千葉 正宏
会報 猪股 育夫
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2798回例会 2021.11.25 No.15

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・及川昭宏副会長 関孝会員のスピーチ、よろしくお願ひします。
- ・関孝会員 本日のスピーチは「米」がテーマです。よろしくお願ひ致します。
- ・飯塚仁哉会員 関孝会員のスピーチ、登米市に関する産業について聞かせてもらいます。
- ・佐藤幸一会員 関孝会員のスピーチにご期待申し上げます。
- ・江川元徳会員 寒い寒い、この冬一番。皆様健康に注意して。健康第一!
- ・八谷郁夫会員 関孝会員のスピーチ、楽しみです。
- ・阿部泰彦会員 高田次雄会員のホールインワン大変おめでとうございませう。お祝ひ記念コンパ楽しみです。関孝会員のスピーチお疲れ様です。
- ・佐藤敬喜会員 本日、早退します。
- ・菅野幸一郎会員 高田次雄会員のホールインワン大変おめでとうございませう。少年少女野球大会、大畑好司委員長大変ご苦労様でした。本日の関孝会員のスピーチにご期待致します。
- ・高田次雄会員 登米市少年少女野球大会、11/20、11/21の二日間天候に恵まれ事故もなく無事盛会裡に終了しましたこと誠にめでたございませう。大畑好司青少年奉仕委員長ご苦労様でした。関孝会員、本日のスピーチ勉強させて下さい。
- ・山田正会員 関会員、議長就任後初のスピーチにご期待申し上げます。
- ・富士原裕子会員 関孝会員のスピーチ、いつも楽しみにしております。良いお話がうかがえると期待しております。

- ・千葉正宏幹事以下 本日のスピーチに期待して。
 佐々木崇会員 千葉吉男会員 遠藤光則会員
 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員
 布施孝尚会員 菅原慶一会員 杉田広仁会員
 加藤亮会員 伊藤幸子会員 志賀昭洋会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 及川昭宏副会長

武川毅会長より、本日欠席ということで会長要件をメールでいただいておりますので、読ませていただきます。

先週は、及川富男会員のスピーチありがとうございました。消費税のインボイスのお話たいへん興味深く聞かせていただきました。また、機会があればお願ひしたいと思ひます。

先日の土曜日、日曜日と「佐沼ロータリークラブ旗争奪登米市少年少女野球大会」が開催されました。高田次雄会員はじめ数名の方には2日に亘って出席いただきご苦労様でした。天候にも恵まれ、一時間ほど早く終わりました。事故、怪我等もなく、大畑好司委員長はじめ大会開催にご尽力いただきましたリトルシニアの方、保護者の皆様に厚く御礼申し上げますと共に選手の皆さんのご健闘をねぎらいたいと思ひます。どうもご苦労様でした。

幹事報告 千葉正宏幹事

・ガバナー事務所より
 「天沼久純ガバナーエレクト国際協議会」ご出席壮行会の案内
 日時 12月12日(日) 15:30~
 場所 盛岡グランドホテル
 1F「ウェルカムプラザホール」
 登録料 15,000円

- ・ガバナーエレクト事務所より、委嘱状が届く
 佐々木源悦会員 米山記念奨学会委員会・委員
 ・南三陸町、佐藤仁町長より、就任の挨拶状が届く

各委員会報告

・親睦活動委員会 (加藤亮委員長)
 クリスマス会開催のお知らせ
 12月16日(木) サンシャイン佐沼に於て開催
 コロナ感染が落ち着いておりますので開催することに致しました。参加者、オークション等については調整中ですので決まり次第お知らせいたします。感染防止対策をして短時間で開催するようにいたしますので、ご協力の程お願ひ致します。

◎「委嘱状」の伝達

佐々木源悦会員へ地区米山記念奨学会委員会・委員



佐々木源悦会員へ、委嘱状の授与

◎第45回佐沼ロータリークラブ旗争奪登米市少年少女野球大会

日時 2021年11月20日(土)・21日(日) 9:30~
 ところ 光ヶ丘球場
 東和総合運動公園野球場
 東和総合運動公園多目的グラウンドA・B

結果 優勝 佐沼小ジャイアンツ
 準優勝 登米中田野球クラブ
 第3位 永井フェニックス
 第3位 東和ミラクルキッズ



第45回少年少女野球大会
 優勝・準優勝チームと記念撮影

今週のスピーチ

「米にまつわる話」 関 孝会員
 職業が農業ということで、今日はお米にまつわる話をさせていただきますと思ひます。
 新米というのは、その年に収穫された米が、年内に精米あるいは包装されたものを言ひます。年が明けてから精米されたものは新米ではないということです。
 お米の「米」という文字は、稲穂の実の部分

どった象形文字だそう。「米」という字を分析しますと、八、十、八の3つから成り立っていることが分かります。これは米を作るのに八十八の手間がかかるという意味が込められているようです。今は機械化が進んでいますが、数えてみますと30位の手間がかかっております。また、88歳のことを「米寿」と言ひますが、やはり末広がりの八が2つ重なるということで大変おめでたい歳と言うことでお祝ひがなされているようです。

昔は、「米の祝」と言ひて米にまつわるものがお祝ひとして行われていた風習が残っている地域があります。世界でどれだけの米が生産され、消費されているかということですが、世界の米の生産量は年間4億8千万トンだそう。その大半がアジアを中心とした国で作られております。生産量の第1位は、中国で1億4,450万トンで全体の30%を占めております。続いてインド、インドネシアでこの上位3ヶ国で約60%が生産されております。日本の年間生産量は7,816,000トンで世界では第10位、消費量は7,966,000トンで生産量を上回っておりますけれども、一人当たりの消費量は年間で55.2kgで他の地域から比べますと圧倒的に少ないです。
 登米市の農林水産業の基本指標ですが、総土地面積は53,612haで宮城県全体の7.4%となっております。耕地面積は17,600haで、そのうち田耕地面積15,700ha、畑耕地面積1,920haです。農業従事者6,965人、総農家数6,498人となっております。
 登米市の場合、耕地面積率は32.8%、水田面積率は89.2%で農地のうち9割がたんぼで、米を作っているといった状況です。

1反のたんぼからおにぎりが何個作られるかという試算をしてみました。1kgの米からおにぎりが21個作ることが出来るという計算をしますと、1反(10a)当たり11,235のおにぎりが作られる訳であります。今年米の値段が特別下がりましたが、平均しますと1反から12万円の売り上げがあると換算した時、おにぎり1個100円ですと約10倍の金額になります。1,123,500円になるということで、米で売った場合は12万円、おにぎりにした場合は1,123,500円になります。
 また、登米市の収穫量で計算しますと、13億3,350個のおにぎりをこの登米市が作っているというふうなことになります。また面積的には東京ドームが46,755㎡ということでありますから、面積換算いたしますと登米市のたんぼは、およそ東京ドーム2,340個分の面積を有しているということです。

年間一人当たりの米の消費量ですが、ピークが昭和47年(1962年度)118.3kgで、それから約50年経過した平成22年のデータによりますと59.5kgということで、消費量が半減しました。令和2年の試算では50.7kgとなります。

米価の下落がどれだけ影響しているかということですが、60kgあたり、昨年は仮渡し12,200円だったのが今年は9,100円で3,100円減少し、面積換算しますと登米市に約22億円のお金が入らなくなってしまい、このことが今後、地域経済に与える影響は非常に大きくなると思ひます。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。